



2022年11月30日
北海道上士幌町
BOLDLY 株式会社

北海道上士幌町が自動運転バスの定常運行を開始

～レベル4の自動運転を活用して、
コンパクトシティ内を高頻度で循環する公共交通の実現を目指す～

北海道の上士幌町（町長：竹中 貢）は、ソフトバンク株式会社の子会社である BOLDLY 株式会社（ボードリー、代表取締役社長 兼 CEO：佐治 友基、以下「BOLDLY」）などの協力の下、自動運転バス「NAVYA ARMA（ナビヤ アルマ）」（仏 Navya 社製）を1台導入し、2022年12月1日から定常運行を開始します。北海道で自動運転バスが定常運行されるのは、これが初めて*1となります。まずフェーズ1として、12月から自動運転レベル2での定常運行を開始し、次にフェーズ2として、2023年度中（予定）に自動運転レベル4*2での運行へ移行して、日本初*1となる市街地でのレベル4の自動運転サービスの実用化を目指します。人口減少などを背景に既存の公共交通の維持が難しくなる中、誰もが利用できる定時・定路線の町内循環バスとして自動運転バスを運行することで、住民の外出機会を創出して地域活性化や健康増進につなげるとともに、持続可能な公共交通の実現に向けて取り組みます。

上士幌町は、これまでに自動運転バスの実証を4回行い、BOLDLYはその全てに参画しました。2021年12月に実施した実証実験*3では、必要な対策を行うことで雪や氷点下の環境でも安全に運行できることを確認しました。定常運行では、当面の間、町役場や病院、道の駅、交通ターミナルなどの主要施設を結ぶ1周約3.5kmのルートで、自動運転バスを1日に4便運行します*4。フェーズ1では、既存のコミュニティバスを運営する地域の交通事業者が自動運転バスの運行業務を担い*5、株式会社セネックが、BOLDLYの運行管理プラットフォーム「Dispatcher（ディスパッチャー）」を使って茨城県境町の遠隔監視センターで自動運転バスの遠隔監視を行います*6。BOLDLYは、自動運転バスの運行管理やメンテナンスなどの主要業務を地域の交通事業者が行えるように支援する方針です。そのプロセスにおいて、当初はBOLDLYや株式会社セネックが支援し、将来的には地域の交通事業者と連携しながら最適な運行体制を構築していきます。

上士幌町は、町役場から半径1km以内に主要な施設や住宅が密集するコンパクトな町づくりを推進しており、自動運転バスの導入によって移動の利便性が大きく向上する他、地域公共交通に関する課題解決に寄与することが見込まれます。また、道路の幅が広く、町内に十分な駐車場があることから路上駐車が比較的少ないなど、自動運転バスの走行に適した環境です。今回の定常運行に向けて、2022年11月に実施した運行ルート上での試験走行では、信号がある交差点を除いた区間において、車内のオペレーターがコントローラーを一切操作しない「無介入」での自動走行を達成しており*7、レベル4による自動運転サービスの早期実用化が期待できます。上士幌町とBOLDLYは、今後、住民のニーズを踏まえて自動運転バスの停留所の数やルートを順次拡大し、日本で最も高密度な公共交通の構築を目指すとともに、住民の移動手段を確保することで、運転免許の自主返納者を含めて誰もが生き生きと住み続けられる地域の実現に向けて取り組んでいきます。

※1 BOLDLY 調べ（2022年11月22日時点）

※2 移行当初は、信号がある交差点などはレベル2で運行します。

※3 詳細は2021年12月13日付のBOLDLYのプレスリリース「雪や氷点下の環境の北海道上士幌町で自動運転バスの冬季運行を実施」（https://www.softbank.jp/drive/set/data/press/2021/shared/20211213_01.pdf）をご覧ください。

※4 2022年12月は木曜日および土曜日のみ、2023年1月以降は月曜日、木曜日、土曜日、日曜日および祝日に運行します。既存のコミュニティバスを補完して、住民の日常的な移動手段を確保します。

※5 当初はBOLDLYが運行業務を担い、準備ができ次第、地域の交通事業者へ移管します。

※6 フェーズ2の体制は、フェーズ1を踏まえて関係各社と議論を重ねた上で最適な体制を検討・決定します。

※7 2022年11月21～23日の実績（路上駐車なし）。バス停での発車時に行う、車内のタッチパネルの「発車」ボタンの押下のみでルートを1周できた場合を「無介入」と定義しています。



運行ダイヤ

| | 1便(月・木) | 1便(土・日・祝日) | 2便 | 3便 | 4便 |
|---------------|---------|------------|-------|-------|-------|
| 交通ターミナル | 9:40 | 11:00 | 12:00 | 14:00 | 15:00 |
| ふれあいプラザ前 | 9:42 | 11:02 | 12:02 | 14:02 | 15:02 |
| 上士幌町スポーツセンター前 | 9:45 | 11:05 | 12:05 | 14:05 | 15:05 |
| 上士幌クリニック前 | 9:48 | 11:08 | 12:08 | 14:08 | 15:08 |
| かちまい上士幌前 | 9:52 | 11:12 | 12:12 | 14:12 | 15:12 |
| カミシホロホテル前 | 9:54 | 11:14 | 12:14 | 14:14 | 15:14 |
| 十勝しんくみ前 | 9:56 | 11:16 | 12:16 | 14:16 | 15:16 |
| 福本太陽堂薬品前 | 9:58 | 11:18 | 12:18 | 14:18 | 15:18 |
| 2区信号交差点南側 | 10:00 | 11:20 | 12:20 | 14:20 | 15:20 |
| にっぽうの家東側 | 10:02 | 11:22 | 12:22 | 14:22 | 15:22 |
| 道の駅かみしほる前 | 10:04 | 11:24 | 12:24 | 14:24 | 15:24 |
| 十勝養蜂園前 | 10:08 | 11:28 | 12:28 | 14:28 | 15:28 |
| 交通ターミナル | 10:11 | 11:31 | 12:31 | 14:31 | 15:31 |
| ふれあいプラザ前 | 10:13 | 11:33 | 12:33 | 14:33 | 15:33 |
| 上士幌町スポーツセンター前 | 10:16 | 11:36 | 12:36 | 14:36 | 15:36 |
| 上士幌クリニック前 | 10:19 | 11:39 | 12:39 | 14:39 | 15:39 |

■ステップアップ計画について

| | フェーズ 1 | フェーズ 2 |
|---------|----------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 自動運転レベル | レベル 2 | レベル 4 ^{※1} |
| 車内体制 | オペレーター1人 ・中型第一種免許必要 ・警察が実施する試験への合格および BOLDLY の特別講習の受講が必要 | 特定自動運行主任者 1人 ・ <u>運転免許不要</u> ・BOLDLY の特別講習の受講が必要 |
| 遠隔監視体制 | 遠隔監視者 1人 ・レベル 2 の段階ですでにレベル 4 に対応した体制を構築済み | |
| 運行主体 | 地域の交通事業者 ^{※2} およびセネック株式会社 | 地域の交通事業者へ |
| 走行距離、頻度 | 1 周約 3.5km、1 日 4 便 | 拡大、増便へ |

※1 当初は、信号がある交差点などはレベル 2 で運行します。

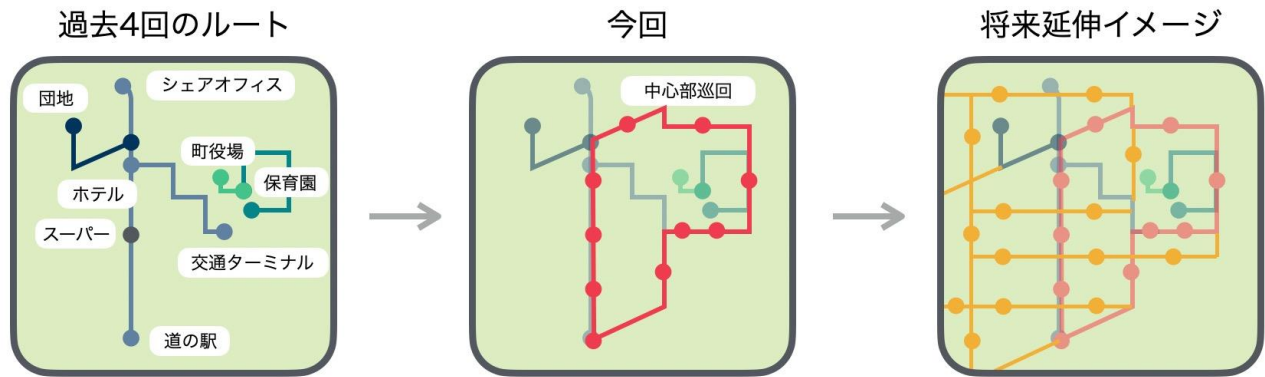
※2 当初は BOLDLY が担いますが、準備ができ次第、地域の交通事業者へ移管します。

■コントローラーを一切操作しない「無介入」の意義について



バス停での発車時に行う、車内のタッチパネルの「発車」ボタンの押下のみ (A) でルートを 1 周できた場合を「無介入」と定義しています。A のみで運行できるというのは、コントローラーの操作 (B) が必要な場合と比較して、業務の難易度を下げて大幅に負荷を軽減することを意味します。これにより、フェーズ 2 において自動運転レベル 4 での運行を行う際に、地域の交通事業者は、運行業務に携わる人材を募集しやすくなります。

■ 将来のルート拡大のイメージ



■ 自動運転バス「NAVYA ARMA」



ふれあいプラザ前



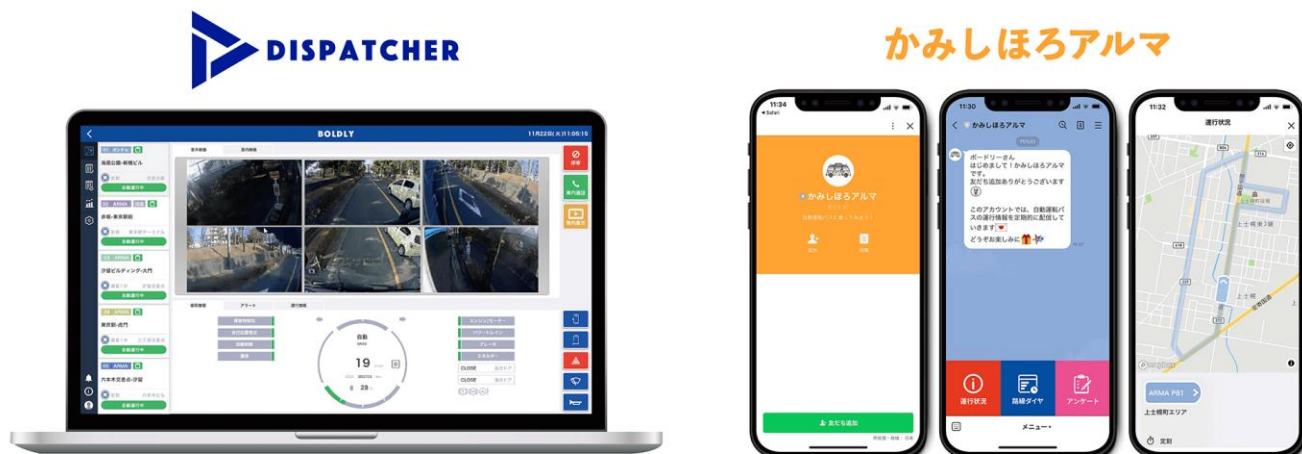
上士幌クリニック前

■ LINE 公式アカウント

LINE 公式アカウント「かみしほろアルマ」では、自動運転バスの運行状況やダイヤを確認できます。下記のQRコードから友だち登録をお願いします。



■BOLDLYの「Dispatcher」およびLINE公式アカウント「かみしほろアルマ」の画面イメージ



上土幌町は、自動運転バスを活用した視察ツアーと車体広告を企画する予定です。興味のある方は、下記の問い合わせフォームからご連絡をお願いします。ご連絡いただいた方には、募集を開始する際に優先的にご案内します。

○視察ツアーについて

持続可能なまちづくりや地方創生の成功事例を体験できる視察ツアーを実施予定です。

- ・対象：SDGs（持続可能な開発目標）に関する社員研修を行いたい企業など

○車体広告、スポンサーについて

自動運転バスの車両に掲出する企業ロゴや商品名などの広告を企画予定です。その他、スポンサーや企業コラボレーションなども随時企画します。

- ・対象：上土幌町および周辺の企業、交通関連企業、技術系企業、SDGsに関心のある企業など

問い合わせフォーム：<https://forms.gle/vXR9W7EinuG6QPfK6>

- このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
- このプレスリリースに記載されている内容、製品・サービスの価格、仕様、問い合わせ先およびその他の情報は、発表日時点のものです。これらの情報は予告なしに変更される場合があります。